

別表第4（第14条関係）

開示請求者が本人又は代理人であることの確認方法

本人の場合	窓口訪問 右記のいずれか1点	<ul style="list-style-type: none"> ・身分証明書 ・運転免許証 ・旅券（パスポート） ・資格確認書 ・個人番号カード（写真付き住民基本台帳カード※1） ・外国人登録証明書 ・印鑑証明書 	
	郵送 右記の①及び②の2点	①	<ul style="list-style-type: none"> ・身分証明書のコピー ・運転免許証のコピー ・旅券（パスポート）のコピー ・資格確認書のコピー ・個人番号カード（写真付き住民基本台帳カード）のコピー※2 ・外国人登録証明書のコピー ・印鑑証明書
		②6ヶ月以内に作成された住民票の写し（個人番号が記載されていないもの）	
法定代理人の場合	窓口訪問 右記の①②及び③の3点	①戸籍謄本（未成年者）、成年後見登記事項証明書（成年被後見人）	
		②本人分	<ul style="list-style-type: none"> ・身分証明書 ・運転免許証 ・旅券（パスポート） ・資格確認書 ・個人番号カード（写真付き住民基本台帳カード） ・外国人登録証明書 ・印鑑証明書
		③代理人	<ul style="list-style-type: none"> ・身分証明書 ・運転免許証 ・旅券（パスポート） ・資格確認書 ・個人番号カード（写真付き住民基本台帳カード） ・外国人登録証明書 ・印鑑証明書
	郵送 右記の①②③及び④の4点	①戸籍謄本（未成年者）、成年後見登記事項証明書（成年被後見人）	
		②本人分	<ul style="list-style-type: none"> ・身分証明書のコピー ・運転免許証のコピー ・旅券（パスポート）のコピー ・資格確認書のコピー ・個人番号カード（写真付き住民基本台帳カード）のコピー※2 ・外国人登録証明書のコピー ・印鑑証明書
		代理人	③ <ul style="list-style-type: none"> ・身分証明書のコピー ・運転免許証のコピー

			<ul style="list-style-type: none"> ・旅券（パスポート）のコピー ・資格確認書のコピー ・個人番号カード（写真付き住民基本台帳カード）のコピー※2 ・外国人登録証明書のコピー ・印鑑証明書
		④	6ヶ月以内に作成された住民票の写し（個人番号が記載されていないもの）
委任を受けた代理人の場合	窓口訪問 右記の①②及び③の3点	①代理を示す旨の委任状	
		②委任した本人の印鑑証明	
	郵送 右記の①②③及び④の4点	③代理人	<ul style="list-style-type: none"> ・身分証明書 ・運転免許証 ・旅券（パスポート） ・資格確認書 ・個人番号カード（写真付き住民基本台帳カード） ・外国人登録証明書 ・印鑑証明書
		④	6ヶ月以内に作成された住民票の写し（個人番号が記載されていないもの）

※1 写真付き住民基本台帳カードは、その効力を失うか、個人番号カードの交付を受ける時まで個人番号カードとみなされ、引き続き使用可能。

※2 個人番号カードのコピーを提出する場合は、表面のみをコピーすること。